Tokatsu Techno
Plaza

産学官の交流ステージ

東葛
テクノプラザ

公益財団法人
千葉県産業振興センター

〒277-0882
千葉県柏市柏の葉5-4-6

TEL:04-7133-0139
FAX:04-7133-0162



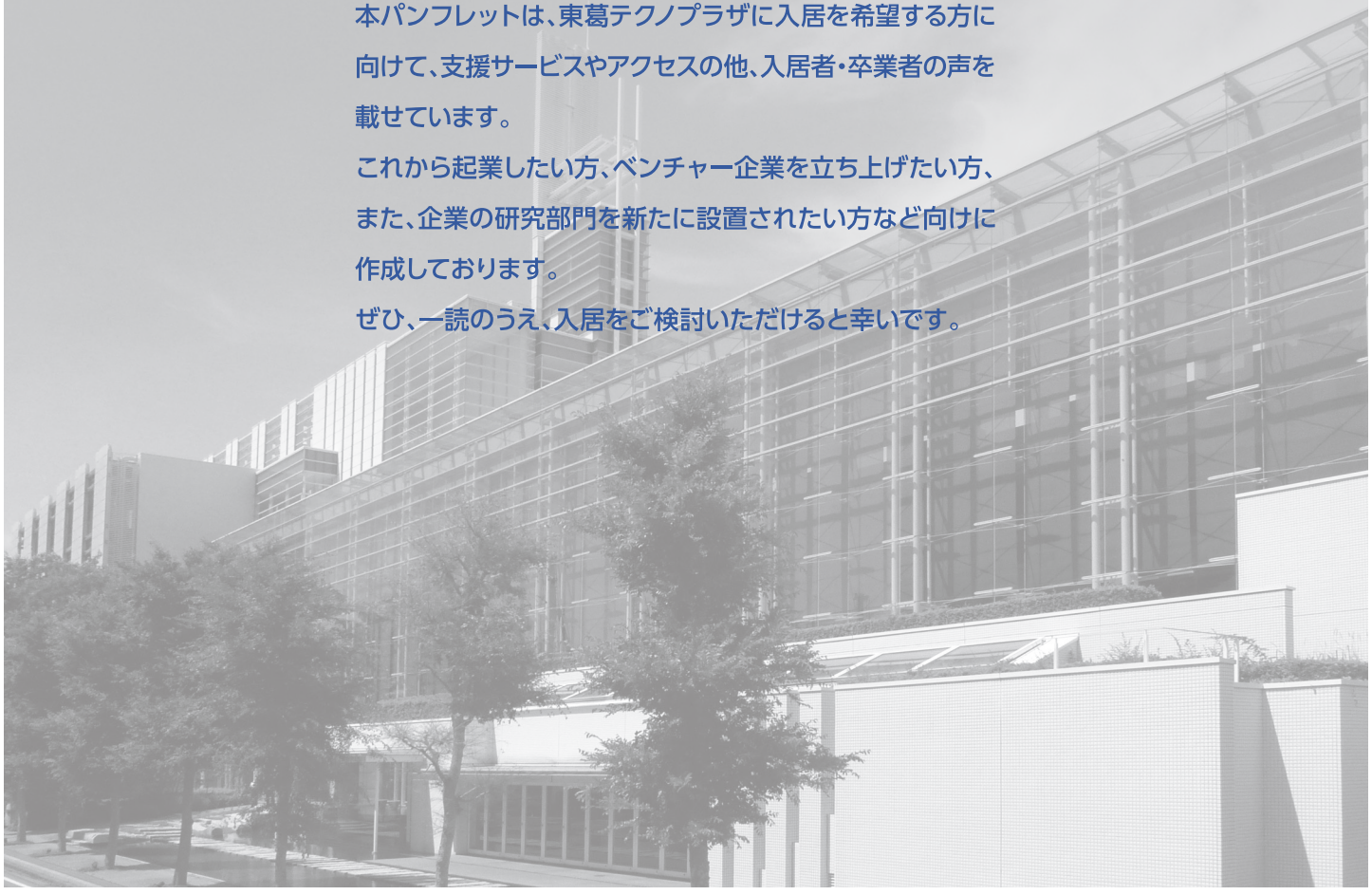
入居
ガイドブック

Introduction
はじめに

貸研究室への入居を検討されている皆様へ

東葛テクノプラザでは企業への貸研究室の提供、会議室等の貸出、分析・試験装置を用いた依頼試験、技術や経営に関する各種研修会の開催などの総合的なインキュベート事業を行っています。設立以来約140社が巣立ち、現在も約40社が入居し、日々、研究・開発活動を活発に行っています。

本パンフレットは、東葛テクノプラザに入居を希望する方に向けて、支援サービスやアクセスの他、入居者・卒業者の声を載せています。
これから起業したい方、ベンチャー企業を立ち上げたい方、また、企業の研究部門を新たに設置されたい方など向けに作成しております。
ぜひ、一読のうえ、入居をご検討いただけると幸いです。



Overview of Tokatsu Techno Plaza

東葛テクノプラザの概要

1 施設概要

(1) 事業趣旨　県内企業等の技術力や研究開発能力の向上と新産業の創出、ベンチャー企業の育成等を目的とした総合産業支援施設
(2) 面　積　敷地面積：7,213㎡、総延床面積：11,881㎡
(3) 構　造　鉄骨鉄筋コンクリート造6階建
(4) 開　設　平成10年11月12日
(5) 施設構成

- 貸研究開発室等　51室(研究開発室・共同研究室38室、企業育成室13室)
- 企業支援ルーム　1室(2者まで)
- 会議室　6室(特別会議室1室、会議室5室)
- 研修室　2室(45席、81席)
- 多目的ホール　1室(椅子席**190**席)
- 試験研究室　電波暗室、電気・電子測定室、精密測定室、試作加工室等
- その他　大学等研究交流サロン、相談室、共用応接室、図書室、ラウンジ等、無線LAN(WI-FI)
- 屋外施設　自走式駐車場(47台)、機械式駐車場(126台)

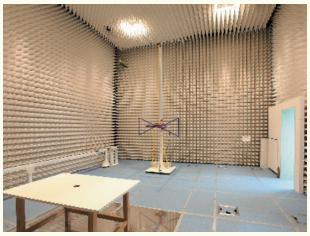
2 入居後のサービス内容

① インキュベーションマネージャーによる支援

東葛テクノプラザのインキュベーションマネージャーが、入居企業に対して、経営面や技術面での助言や指導を通じた企業の育成・自立のための支援を行います。
また、入居企業同士をつなぐマッチングにも配慮しています。

② 研究開発支援サービス

東葛テクノプラザには、ものづくりに関する試験機器、電子機器製品の検査に関する試験機器、材料・部品の性能を評価する試験機器など80種類を超える機器が設置され、ご利用いただけます。
また、各種試験・検査、計測などの依頼試験が利用できます。(有料)


電波暗室


小型電波暗室


電子顕微鏡

③各種セミナーの実施

近隣の大学と定期的に交流会(大学等交流サロン)を開催し情報交換を実施しています。
また、新しい技術や東葛テクノプラザに保有している試験機器についての講習会等を開催しています。

④各種無料相談の実施

東葛テクノプラザでは、県内中小企業等の方々が抱える発明、知財、技術、経営に関する問題解決をお手伝いするため無料相談室を開設しています。

知財・発明相談(毎月第4火曜日)、技術相談(毎週金曜日)　経営相談は随時

なお、相談は予約制となっております。

⑤入居企業交流昼食会

入居企業同士の交流・情報提供として、昼食会を隔月で年6回実施しています。



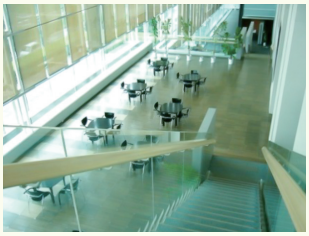
入居企業交流昼食会

⑥技術情報の提供

各種新聞・雑誌に掲載された記事のなかから入居企業の事業分野に関連する記事を抽出して入居企業に提供しています。

⑦広い共用スペース

広い共用スペースを持ち、打合せ・会合も自由に行えます。また、会議室、研修室等(有料)も利用できます。



2階ラウンジ

待合せや簡単な打合せ他、ランチの場所としても利用ができます。また、懇親会等の簡単なパーティを行う場所にも利用できます。



会議室

定員24名の会議室が3室、49名の会議室が1室あります。会議形式やスクール形式での利用が可能です。(有料)



研修室

定員45名と81名の研修室があり、講習会や各種セミナーとして利用できます。(有料)

Overview of Tokatsu Techno Plaza

東葛テクノプラザの概要



多目的ホール

190名の座席。
各種イベント、株主総会等利用できます。



特別会議室

特別会議室(有料)は格式があり役員会等にも利用できます。



相談室

各種無料相談を行っている部屋です。



応接室

応接室(無料)は3室あり、来客者との打合せや面接等に利用できます。



駐車場

敷地内に、入居者専用駐車場(有料)とお車で来所されるお客様用駐車場(無料)があります。

Room functions and usage examples

部屋の機能と使用例

各部屋の機能

研究室は、セキュリティ管理されており、24時間利用可能で、快適な研究環境を提供します。
貸研究室のタイプはAからHの8タイプを準備しています。各研究室のタイプと大きさ、利用料金については、8-9ページの表をご覧ください。
部屋の内部のレイアウトについては、入居者で行っていただくことになります。各研究室の天井高は、3.5mで、床の耐荷重は、500～1000kg/㎡になっており、大型の機器を設置可能です。また、フレキシブル天井のため、機器のレイアウトに応じて照明を移動させたり、局所的に空調を変えることができます。
また、各研究室の床下は、二重構造(フリーアクセスフロア)になっているため、床と床の間のコンセントの配線や電話回線のモジュラー配置等、部屋のレイアウトが自在となっています。
入居期間は、原則5年以内ですが、事業の進捗等によって、更に5年の延長が認められることがあります。
なお、6階の企業育成室については、創業5年以内の企業が対象です。スタートアップ企業であることを考慮して、利用料金を低めに設定しています。当施設にはガスのインフラはありません。

Aタイプの部屋の写真

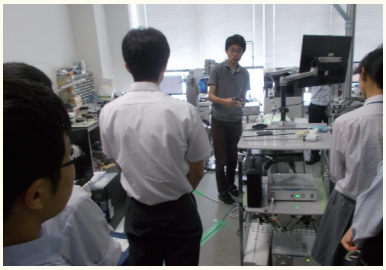


使用例

この研究室は、Aタイプ115.2mで、化学実験用設備を設置しています。実験用の給気・排気を行うためのドラフトを設置しています。ドラフトについては天井裏に配管してあります。また、水周りについても床下に配管していただければ使用できます。



化学系



機械系

この研究室は、ものづくり企業で、製作に必要な機器類が設置されています。



情報系

この研究室は、IT企業で、事務机とパソコン類を置いて、ソフトウェアの開発をしています。

注意事項

①入居企業には著しい騒音、振動、臭気等は出さないようご配慮いただいていますがもの作りの企業が多いため、若干の音や振動があることをご了承ください。

②吸排気ダクトの設置等、改造工事を行う場合は事前の申請が必要です。また、工事費用は入居者の負担となり、退去時には現状復帰していただきます。

Application method

応募方法

1 応募対象企業

下記(1)に該当し、(2)のいずれかに該当するもの。
原則として入居期間は5年以内です。

(1) ア 現在、研究室等の確保に困窮している企業等
イ 原則として、千葉県内に事務所等があるか、千葉県に進出を検討している企業等

(2) ア 新たな事業分野や研究開発等に取り組む企業等
イ 大学や公設試験研究機関等と共同研究を行う企業等
ウ 東葛テクノプラザの事業活動を支援する企業等((公財)千葉県産業振興センター理事長が適当と認めるものに限る)

2 応募方法

東葛テクノプラザの研究開発室等に入居を希望される場合は、申込書及び必要書類にご記入の上、応募期間内にご持参・ご郵送ください。

年3回募集予定(概ね5月、9月、1月)

応募については、東葛テクノプラザホームページでご確認ください。
http://www.ttp.or.jp/

(1) 必要書類 各1部提出
① 研究開発室等利用承認申込書(様式有り)
② 事業計画書 (様式有り)
③ 会社案内のパンフレット等
④ 会社の定款及び登記簿謄本の写し(3ヶ月以内のもの)
⑤ 直近2年間の税務署へ申告した確定申告の写し及び試算表
⑥ 創業1年未満の企業は、残高試算表
⑦ 個人の場合は、創業計画書(様式)、住民票及び市民税納税証明書及び確定申告書写し、または、源泉徴収票等年間所得額が分かる書類
⑧ 代表者の経歴書
⑨ 誓約書及び役員等名簿(様式有り)

(2) 申込先・応募受付場所(お問合せ先)

公益財団法人 千葉県産業振興センター 東葛テクノプラザ 事業推進課
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉5-4-6
TEL : **04-7133-0139** FAX : **04-7133-0162**
E-mail : jigyosuishin@ccjc-net.or.jp

(3)　受付時間
　　午前9時から午後5時まで(土・日曜日及び祝日は除く)

(4)　入居までの流れ

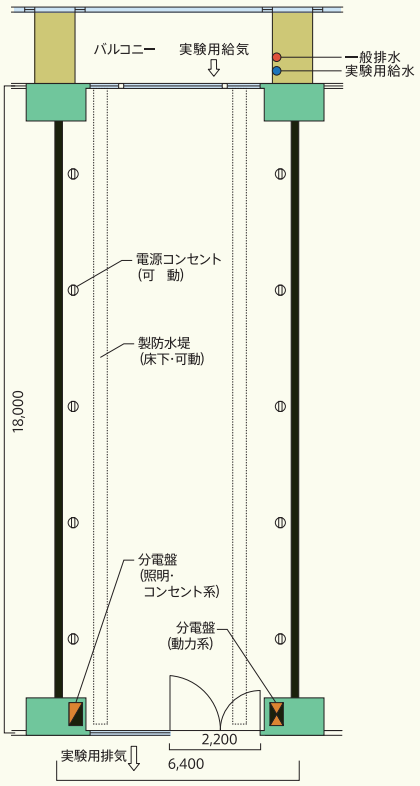


3　各研究室のタイプと利用料金

室名		タイプ	面積	室数	月額使用料
研究開発	○新たな事業分野研究開発等に取り組み企業等 ○東葛テクノプラザの事業活動を支援する企業等	A	115.2㎡	8	267,450
		B	51.2㎡	5	118,580
		F	15.8㎡	3	34,880
		G	14.3㎡	1	32,470
		H	11.9㎡	1	25,550
共同研究室	大学や公設試験研究機関等と共同研究を行う企業等	A	115.2㎡	10	267,450
		B	51.2㎡	10	118,580
企業育成室	高度な技術を有する立ち上がり期(創業5年以内)の企業等	A	115.2㎡	3	201,230
		C	64.6㎡	2	110,200
		D	50.9㎡	2	87,470
		E	25.3㎡	6	43,780
	計			51	

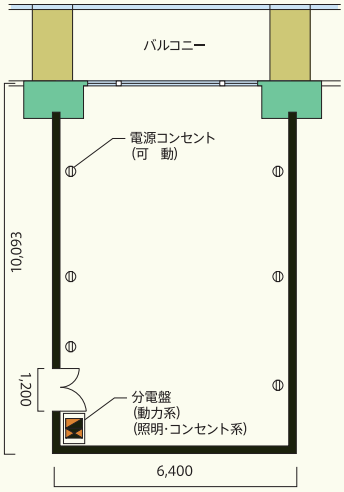
4 部屋のタイプ別間取り図

［東　棟］



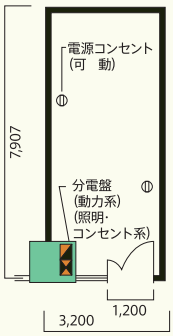
Aタイプ

115.2m²



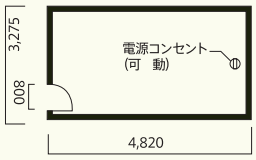
Cタイプ

64.6m²



Eタイプ

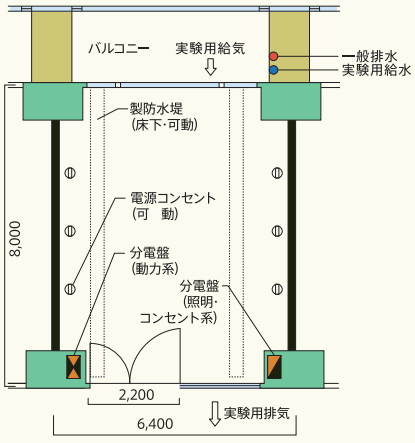
25.3m²



Fタイプ

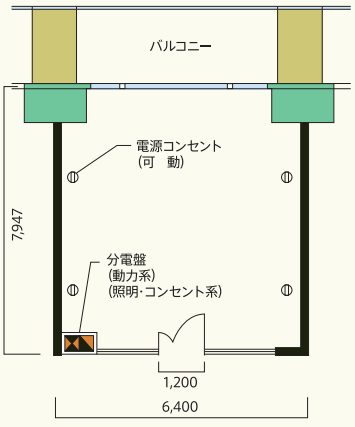
15.8m²

［西　棟］



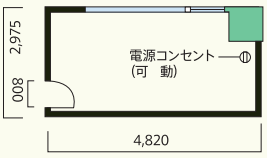
Bタイプ

51.2m²



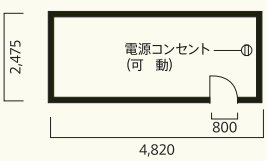
Dタイプ

50.9m²



Gタイプ

14.3m²



Hタイプ

11.9m²

Introduction of neighborhood facilities

近隣施設のご紹介

東京大学柏キャンパス

東京大学柏キャンパスは、東京大学の21世紀における新たな学問の発展に向けた構想に基づいて建設された本郷、駒場に次ぐ第3のキャンパスで、国際キャンパスとして施設も充実しています。



国立がん研究センター東病院

国立がん研究センターは国内のがん研究の拠点です。東病院では、世界最高のがん医療の提供と世界レベルの新しいがん医療の創出の2つをミッションに掲げ、併設する先端医療開発センター(EPOC)と一体で取り組んでいます。さらに次世代外科・内視鏡治療開発センター(NEXT)棟が完成し、医工連携にも取り組んでいます。



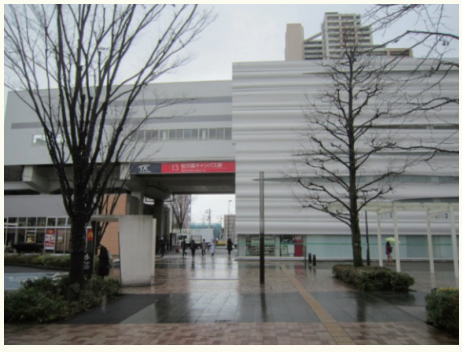
県立柏の葉公園

地域の「緑・スポーツ・文化」の拠点として、広大な敷地に芝生広場、多種類の樹木林、花壇など豊かな自然が楽しめるほか、総合競技場やコミュニティ体育館、野球場、庭球場などのスポーツ施設、更には日本庭園をはじめとする文化施設があり、子どもからお年寄りまで幅広い年齢の方々の憩いの場となっています。



柏の葉キャンパス駅

つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅周辺には、ショッピングセンター、銀行、病院などの施設が立地しています。



Voices of residents of Tokatsu Techno Plaza

東葛テクノプラザ　入居者の声

入居者の声①

株式会社 あおごち
代表取締役　山田 斉 様





株式会社あおごちは、平成29年4月に5072号室(現在は613号室に移動)に入居した電子通信機器製品の開発を行うベンチャー企業です。
入居しての研究開発の内容としては、オートバイヘルメット用オーディオシステムaddSoundの商品化を目指しています。その開発のきっかけは、社長・社員ともオートバイユーザーですが、スピーカーを耳のすぐ近くに備える従来製品に安全性の問題を感じており、外部音が聞き取りやすい骨伝導スピーカーの技術を応用したものを作れば、この問題を解決でき、新たな製品価値を作れると考えたとのことです。

Q: 東葛テクノプラザに入居したきっかけは何ですか

A: 開発拠点となる物件をネットで探していたところ、東葛テクノプラザの募集があることを知り、応募しました。

Q: 入居して良かった点などありますか

A: インキュベーションマネージャーさんから資金面・技術面で気軽に相談に乗れることや家賃の安さ、エアコン・セキュリティー完備などが充実していること、商談などに応接室などが利用できることなどがあります。

Q: 入居してから事業の進みはどうですか

A: 既存事業の低迷の立て直しなどにより、開発はかなり遅延しましたが、なんとか量産化に向けた準備が進んでいます。

Q: 他の入居企業と連携して開発している事例とかありますか

A: 5075号室に入居している坂野博行デザイン室と共同でaddSoundの開発を行ったりしています。

Q: 企業名の「あおごち」とはどういう意味ですか　またつけた理由はなんですか

A: 「あおごち」は俳句の季語「青東風」から採っています。夏の青空に吹く東の風という意味です。理由は、日本の企業ということを打ち出したかったことと、インターネットドメインを確実に取りたかった、ということで選びました。

Q: 最後に今後の抱負について教えてください

A: まずはオートバイヘルメット用オーディオを商品化して、事業を確立させることが目標です。さらに、これをベースにB2B市場などへ水平展開あるいは海外展開していきたいと考えています。

Voices of residents of Tokatsu Techno Plaza

東葛テクノプラザ　入居者の声

入居者の声②

株式会社 アルガルバイオ
代表取締役社長　竹下 毅 様





株式会社アルガルバイオは、平成29年4月から301号室に入居した東京大学の河野重行教授(現名誉教授)の研究成果を事業化するために設立された大学発ベンチャーです。
入居して微細藻類クロレラを用い、機能性物資、ファンクショナルフード(健康食品・サプリ)、化粧品、機能性食品、機能性飲料、天然添加物、医薬品原料、バイオ燃料等を企業に提供する事業を展開しております。現在も研究開発を続けています。

Q: 東葛テクノプラザに入居したきっかけはなんですか

A: 将来の起業に向けての準備期間の位置づけで、貸研究室として居室をお借りしたのがきっかけです。入居前年の10月頃に初めて東葛テクノプラザに訪問し、IMの方とお話ししてここしかないと思い、入居を決めました。

Q: 入居して良かった点などありますか

A: IMの方は、入居前から親切丁寧にいろいろなことを教えてくださいました。それまでは私自身は大学の研究者で、まだ起業前でしたので、入居に至るまでわからないことだらけでずいぶん助けていただきました。入居後は、まだスタッフが少ない中で、パートタイムのスタッフだけを残して外出しなければならないことも多々あり、そういう時には、東葛テクノプラザの職員が何かの際には助けていただける環境というのも非常に心強く感じていました。

Q: 入居して研究開発は順調に進んでいますか

A: 研究開発は順調に進捗しています。企業との共同研究や、受託開発の案件も徐々に増えてきています。

Q: 入居企業と研究開発等で協力して開発した事例とかありますか

A: 現在2社と協力関係にあります。それぞれ全く専門分野の違う、特化した技術をお持ちの企業なので、参考になる点はとても多くあります。また、経営がどうなっているか、資金調達をどのようにして実施したか、人材の確保をどうするのか、などについても適宜意見交換をしています。

Q: 入居企業同士の交流とかはありますか

A: 東葛テクノプラザが公式で開催している、交流昼食会の存在は非常に大きいと感じています。毎回、席次も工夫されていて、色々な方とお話しできるように配慮されていて、運営の苦労がうかがえます。

Q: 最後に、今後の抱負について教えてください

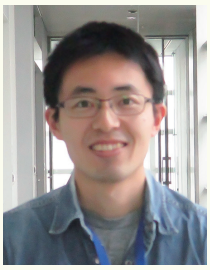
A: 私は幼少期から千葉県で育ちましたので、県内で事業を大きくしていきたいという思いを強く持っています。今は柏市を拠点にしていますが、将来は房総半島全体で藻類生産ができるような仕組みを作っていきたいと思っています。

Voices of residents of Tokatsu Techno Plaza

東葛テクノプラザ　入居者の声

入居者の声③

株式会社A-Traction
代表取締役　安藤 岳洋 様





株式会社A-Tractionは、2015年8月に設立された国立がん研究センターの認定ベンチャーであり、現在602号室に入居しています。
大腸等の腹腔鏡手術（お腹に穴をあけて内視鏡や電子メス、組織を持つ鉗子等を入れて行われる手術）を実施する際に、主に手術を行う医師の他にそのサポートをする助手医師や内視鏡を動かす医師が必要ですが、それらの医師の代わりになる手術支援ロボットの研究開発及び製造を行っています。

Q: 東葛テクノプラザに入居したきっかけは何ですか

A: ニーズが生まれる現場である国立がん研究センター東病院の近くにあったのが大きな理由です。また、研究開発に必要な機器の貸し出しを時間貸しで利用できるのも魅力でした。

Q: 入居して良かった点などありますか

A: 研究開発に必要な機器の貸し出しだけでなく、実際に製造したロボットを大型トラックに荷積みする設備があるなど、研究開発したロボットの製造も行えることは良い点だと思っています。

Q: 入居して研究開発・事業化は順調に進んでいますか

A: いろいろと問題もありましたが、量産部品による最終試作機も完成し、事業化の目途が立ちました。

Q: 入居企業同士の交流はありますか

A: 新型コロナウイルスの影響により中止になっていますが、交流食事会には可能な限り参加させていただき、他の入居企業様から刺激を受けています。

Q: 最後に、今後の抱負について教えてください

A: 国内での製造販売の承認を得るための活動を現在行っていますが、可能な限り早く東葛テクノプラザを拠点に弊社の手術支援ロボットを全国に販売していきたいと考えています。

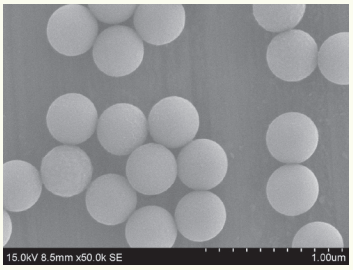
Voices of residents of Tokatsu Techno Plaza

東葛テクノプラザ　入居者の声

入居者の声④

株式会社 ポリスフェア
代表取締役　後藤 英樹 様





株式会社ポリスフェアは、平成28年5月から508号室に入居した高分子微粒子を開発するベンチャー企業です。乳化剤を含まない重合法によりポリスチレンの微粒子を作製しています。得られる微粒子は0.1～1μmの小さな粒子で、形状は真球状です。
最大の特徴は大きさが非常に揃っていることであり、そのことは機能面においても優れた性能に繋がります。これらの粒子は、ラテックス免疫比濁法と呼ばれる血液検査で材料として使用されており、糖尿病や炎症マーカーなどの診断に貢献しています。今後、優れた粒子特性を利用して、国内の研究機関と協力して、環境や医薬品開発にも貢献できるよう精力的に活動の幅を広げて活動を行っています。

Q: 東葛テクノプラザに入居したきっかけは何ですか

A: お客様と交流をもつ上で、都心にアクセスがよい研究拠点を探していたところ、東葛テクノプラザが見つかりました。

Q: 入居して良かった点などありますか

A: ラボとして環境が整っており使いやすいことです。大型機器の設置にも対応した搬入口やエレベータがあり、スムーズに搬入可能です。
会議室なども充実しており便利です。また県などが行っている講習会やサービスなどの情報が入ってくるのも大きな魅力です。

Q: 入居して事業展開・新たな研究開発は進んでいますか

A: これまでは、体外診断薬を中心にビジネスを行ってきましたが、今後新たな柱となる研究用粒子の開発を精力的に行っています。

Q: 入居企業同士の交流はありますか

A: 2ケ月に1度開催される昼食会は入居企業同士の交流の場となっています。
業種の近い企業との情報交換から気分転換となる趣味の話まで、幅広く交流しています。

Q: 最後に、今後の抱負について教えてください

A: 大きさの揃った粒子の特性を利用し、世界中で活躍できる企業を目指しています。
排気ガスによる大気汚染管理やクリーンルームの清浄度管理、さらに抗体などを用いた医薬品の品質管理など、社会が解決すべき問題に少しでも貢献したいと思っています。

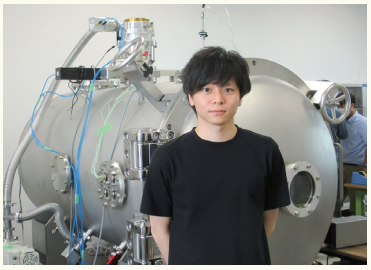
Voices of residents of Tokatsu Techno Plaza

東葛テクノプラザ　入居者の声

入居者の声⑤

株式会社 Pale Blue
代表取締役　浅川 純 様





株式会社Pale Blueは、東京大学小泉研究室における研究成果を事業化するために2020年4月に設立された大学発宇宙スタートアップです。長年東京大学で研究してきた、水を推進剤として用いた小型衛星用エンジン（水蒸気式エンジン及び水プラズマ式エンジン）の開発を行っています。この水エンジンが小型衛星に標準的に搭載されるようになることで、小型衛星の新たな利用方法の創出による市場拡大や、宇宙ゴミの抑制による持続可能な宇宙開発が実現されます。

Q: 東葛テクノプラザに入居したきっかけはなんですか

A: 創業前に東京大学柏キャンパスを拠点として研究開発を行っており、大学との共同研究における連携のしやすさを考慮したこと、実験装置を稼働するために十分な耐荷重と電源設備を備えていたことから入居を決めました。

Q: 入居して良かった点などありますか

A: さまざまな助成金や、関係者様のご紹介をしていただいた点です。また、各種機器設備を使いたいときに使えるという点は研究開発において大変ありがたかったです。他入居企業様の不用品を無償で譲渡していただいたりもしました。

Q: 入居して研究開発は順調に進んでいますか

A: 研究開発は順調に進んでいます。2022年の水エンジンの宇宙実証に向けて、JAXA等と連携して開発を進めています。

Q: 会社名 Pale Blue の由来を教えてください

A: 3つのエピソードがあります。

① 1977年に打ち上げられたボイジャー1号が、約60億km離れた宇宙の彼方から位置から地球を撮影したところ、「淡く青い点」として映ったため、その写真自体がPale Blue Dotと名付けられました。このエピソードに由来し、地球或いは地球近傍だけでなく、地球以遠を含む宇宙規模で新たな研究・産業構造を生み出したいという思いを込めて、Pale Blueと命名しました。

② 水を推進剤としたスラスタを軸とした事業を行う上で、Pale Blueが意味する「淡い青」は、我々のエネルギー源である水を連想させます。地球を含む宇宙規模で水が流通する世界を生み出す意味を込めて、Pale Blueと命名しました。

③ 創業メンバーらの母校である東京大学のカラーが「淡い青」であることから、Pale Blueと命名しました。

Q: 入居企業同士の交流とかはありますか

A: 同フロアの企業様とたまに助成金や採用について助言をいただいています。

Q: 最後に、今後の抱負について教えてください

A: まずは宇宙実証を確実に成功させます。その上で、弊社の水エンジンが小型衛星にとっての標準搭載品となり、市場そのものを拡大させ新たな宇宙産業を創っていきたいと思います。

Voice of graduated company of Tokatsu Techno Plaza

東葛テクノプラザ　卒業企業の声

卒業企業の声

株式会社 ベルリング
代表取締役　飯野　塁 様





株式会社ベルリングは、平成25年11月に306号室に入居して、令和元年8月に卒業したベンチャー企業です。消防自動車の用途を広げる為、新素材での部品開発を行っている企業で、飯野社長がベルリングを立ち上げたのは、平成23年2月、大学3年生の時で、元々父親が消防士で幼少の頃より消防車が好きだったことがきっかけとのことです。

Q: 東葛テクノプラザに入居したきっかけは何ですか

A: 千葉県産業振興センター職員の方からの紹介です。

Q: 入居して良かった点などありますか

A: 日々の情報提供や補助金申請の助言です。入居する以前は、自宅が事業所で全く情報が入ってきませんでしたので、大変ありがたかったです。

Q: 入居企業同士の交流などありましたか

A: 医療機器ベンチャーのA-traction社とたまに技術や採用について助言いただいておりました。

Q: 令和元年8月に卒業していますがどちらに移りましたか また退去の理由は何ですか

A: 秋葉原のDMM.make AKIBAという施設に移りました。
理由は、DMMにM&Aされ連携を取りやすくする為です。

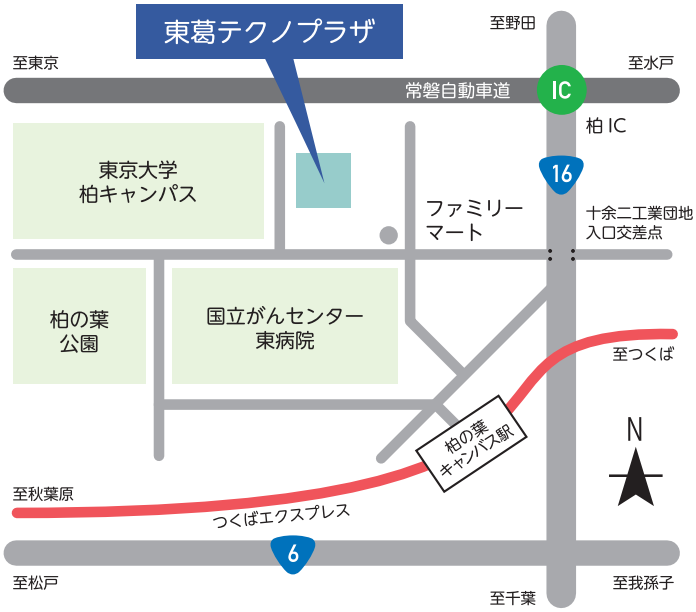
Q: 東葛テクノプラザ入居時と今では研究開発の内容等は変わりましたか

A: 変わりました。消防車の開発だけではなく、救急車の開発まで事業を広げることができました。

Q: 今後の抱負について聞かせてください

A: 暖かく支援していただき、M&Aにて資金調達し、目標に向けて猛進しております。
「人に役立ち、未来をつくる。」という理念のもと、ひとつでも多くの命が救えるような製品開発を続けていきます。
本当にお世話になりました。今があるのは皆さん、東葛テクノプラザのおかげです。
ありがとうございました。

アクセスマップ



産学官の交流ステージ 東葛テクノプラザ

所在地:〒277-0882 千葉県柏市柏の葉5-4-6

TEL:04-7133-0139 FAX:04-7133-0162

http://www.ttp.or.jp/

交通アクセス

- ・柏の葉キャンパス駅西口から東武バス『流山おおたかの森駅東口』、『東大西』又は『江戸川台駅東口』行で約6～11分(『国立がん研究センター』下車徒歩約5分)
- ・柏駅西口から東武バス『国立がん研究センター』行で約25～35分(『国立がん研究センター』下車徒歩約5分)
- ・国道16号線(十余二工業団地入口交差点)から約500メートル
- ・常磐自動車道柏I.C.から約1キロメートル

公益財団法人 千葉県産業振興センター